

3 備中県民局協働事業審査委員会の開催

協働提案募集事業の審査・評価を行うとともに、備中県民局の協働事業全般についての意見、助言を求める目的で、平成22年度に設置したものの。

平成23年度備中県民局協働事業審査委員会委員

- ・松畑 熙一（委員長） 中国学園大学・中国短期大学 学長
- ・岡崎 順子 岡山県立大学保健福祉学部 教授
- ・小川 孝雄 岡山県ボランティア・NPO活動支援センター 所長
- ・古賀 桃子 ふくおかNPOセンター 理事長
- ・轟 理恵子 吉備国際大学社会学部 准教授
- ・安原 恭子 倉敷市市民活動推進課 課長

【第1回】

日時：平成23年5月8日(日) 9:00～17:30

場所：備中県民局会議棟第4～第6会議室

主な議題：平成23年度協働事業提案募集制度の第2次審査(プレゼンテーション)

結果：応募された28事業のうち、第一次審査を通過した21事業（うち2事業は二次審査を辞退したためプレゼンテーションは19事業が実施）について審査した結果、11事業を選考した。

【第2回】

日時：平成24年3月13日(火) 13:00～17:00

場所：備中県民局会議棟第4～第6会議室

主な議題：平成22年度に協働事業提案募集制度により選考された11事業の結果報告のプレゼンテーション及び全体の講評

結果：協働事業に対し、下記のとおり委員会意見が出された。

平成23年度備中県民局協働事業提案募集に係る委員会意見（案）

備中県民局協働事業審査委員会として、提案された事業について選考から結果報告までを踏まえて、次の3点を指摘及び提案したい。

- 1) 結果報告について、感想といった域を出ていない団体が多い。「総括+課題+方向性」といった次年度以降につながる内容にすべきである。やって終わりというレベルの報告では協働の推進として不十分である。
- 2) 特に、経費的な部分において、どのような工夫がなされ、県と協働できたのか不明な点が多い。予算と決算がわかる資料を添付することを提案する。